

再任用に向けた意識改革のための 「キャリア・シフトチェンジ」ワークショップ



～再任用後も“いきいき”と働き続けるために～

職業生活の長期化により、定年は職業生活の終着点ではなく、新たな出発点、もしくは一つの通過点に変化してきています。

しかし、現実には、再任用後の環境変化にうまく対応できず、仕事に対するモチベーションを保てない方や再任用職員を十分に戦力化できていない組織も見受けられます。

内閣人事局では、再任用後の働き方に向けて“仕事の型”を見直し、職業人生の充実、組織の活性化を図ることを目的に「キャリア・シフトチェンジワークショップ」を開催します。

ぜひ、ご参加ください！

※ ワークショップ・・・講師の話聞くだけでなく、意見交換や協働作業などを通じて実践的な知識・技術を学ぶ参加体験型の研修を意味します。

受講者の声

- ・ 自己分析用の教材がよく出来ており、自分の長所・改善点が「見える化」できたことで、再任用に向けた対策の具体的なイメージができた。
- ・ 講義、個人ワーク、事例検討、グループ討議の流れがバランス良く構成されており、1日があつという間だった。
- ・ 再任用に向けて、どのような心構えをすればよいのかのヒントになった。
- ・ 他府省等の皆さんと色々意見交換でき、再任用として働くことについての不安が少し解消された。
- ・ 担当者として参加したが、自府省でもこのワークショップを導入したい。

○キャリア・シフトチェンジとは

職業生活の中で、高年齢期に達する前段階のある時期に、これまで培ってきた知識、スキル、行動特性、職業観等を棚卸しし、高年齢期の働き方に向けて“仕事の型”を作り直していくことを意味する言葉で、「日本人材マネジメント協会（J S H R M）リサーチプロジェクト」が命名しました。

○ワークショップについて

本ワークショップは、J S H R Mリサーチプロジェクトの研究成果を基に「中央職業能力開発協会（J A V A D A）」が開発した研修プログラムと能力開発支援ツールを使用し、J A V A D Aが認定したインストラクターにより実施されるものです。

○プログラムについて

- ・「再任用制度」 ※内閣人事局による説明
- ・「キャリア・シフトチェンジ」について（講義）
- ・自己分析、行動計画策定（個人ワーク）
- ・事例検討、意見交換（グループワーク）

○受講対象者・募集人数

- ・各府省に勤務する55歳以上の職員で、将来、再任用を希望する職員
- ・各府省の人事等担当者（50歳以上の者が望ましい）
- ・最大24名



ワークショップ中の様子

平成31年度開催日程

- | | | |
|-------|-----------|----------------------|
| 【東京①】 | 6月19日（水） | 全国町村議員会館 |
| 【大阪】 | 7月3日（水） | KKRホテル大阪 |
| 【広島】 | 7月26日（金） | RCC文化センター |
| 【東京②】 | 9月20日（金） | 全国町村議員会館 |
| 【名古屋】 | 10月2日（水） | TKP名古屋駅前カンファレンスセンター |
| 【那覇】 | 11月20日（水） | 沖縄県青年会館 |
| 【福岡】 | 12月6日（金） | TKPガーデンシティ博多新幹線口 |
| 【東京③】 | 12月18日（水） | 全国町村議員会館 |
| 【京都】 | 1月31日（金） | TKP京都四条烏丸カンファレンスセンター |

※受講希望、お問い合わせは、所属の人事等担当者へお願いいたします。